

「魅力ある職場づくり」推進に向けた各企業の取組

R5.11.10

イービーエム 株式会社 様

会社概要

事業内容 医療教育用シミュレータの開発、製造、販売他
所在地 福島県福島市

当社の働き方改革の主な取組

○仕事と育児の両立 「託児所内企業」という発想

「株式会社イービーエム」は東京に本社を置き、海外にも製造工場を構えるグローバルな企業であるが、2016年に福島市に製造開発拠点（FIST）を設立、この地を中心として事業を展開している。「FIST」の従業員は4人全員が女性で、事務所に託児スペースを併設しているが、これが福利厚生という位置付けではなく、親がすぐ目に届くところで自由に遊べる環境を構築、子供も親の職場にいるのが当たり前というまさに「ソーシャル・インクルージョン（社会的包摂）」の理念のもと、通常の企業内託児所とは違う「託児所内企業」という柔軟な発想により、家庭及び社会一体型の職場の形を具現化している。

○働きやすく社員を労わる職場環境構築の取組み

従業員の勤怠管理は、スマートフォンと連携したシステムを導入し利便性を重視、また、急な休暇の申請や残業の申請等も上司に躊躇なく行えるよう、「記号」だけで申請できる（理由まで詳しく話さなくともよい）体制を整え、従業員の精神的負担を減らす取組を行っている。

製品の出荷の際に生じる重量物の積み下ろしも、女性の負担を軽減するため、大量のかご台車を導入、少しでも労務負担を減らす措置を講じており、また、体への負担に配慮し13.5Kg以上の荷物は絶対に持たせないという規則も導入している。

また、保育士として雇用している従業員は、子供のいない時間帯は通常の製造・事務を行ったもらうなど、フレキシブルな雇用形態も採用し活躍の幅を拡げている。

○これからの企業の在り方についての提案

朴社長は、「これからの企業の経営者は、利益をため込んでいてはダメ。企業及び従業員の発展のため、様々な生産性向上に資する取組みにチャレンジしなければ！弊社は福島発の新しい働き方のロールモデルとして発信していきたい」と熱く語った。



[FIST]内に設置した動画配信スタジオ。医療手技をYOUTUBEで世界へ発信

(左上)様々な斬新な取組みについて説明する朴社長
(背面のガラスパーティション越しに託児スペースがある)
(右下)医療技能訓練用の血管模型を製造する従業員



事務所に併設した託児スペース。社長以下、社員全員が家族同様に交流する。

